

208名で創る加賀中

全員集合!いざ、開校13年目のスタート

笑輝

第2号
加賀中学校
校長室

入学式

4月10日、加賀中学校入学式が挙行されました。雨の影響が心配されましたが、式が始まる頃には雨も上がり、新入生の入学を祝うかのようにでした。前日の準備、式後の片づけは、2・3年生の生徒の皆さんによって行われ、黙々と動く姿は、頼もしいの一言でした。本当にありがとう。校歌の声も堂々としていて、素晴らしかったです。吹奏楽部の皆さんも、素敵な演奏をありがとうございました。

全校生徒208名が集いました。「自分がされて嫌なことではない。自分がされて嬉しいことを進んでする。」そんな学校風土を共に創りましょう。

以下、入学式式辞の一部を紹介します。



70名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。2年生、3年生の上級生が、そして私たち教職員一同が皆さんの入学を心待ちにしています。

今日から皆さんは、加賀中学校の生徒です。加賀中学校の学校教育目標は、「新しい時代を拓(ひら)く、活力あふれる生徒の育成」です。これから始まる中学校生活は、皆さんの可能性を大きく広げる、たくさんの学びがあります。この3年間で、「新しい時代を拓く力」をじっくりと育み、大きく成長してくれることを心から期待しています。

そのために、大切にして

ほしいことを3つお話しします。

1つ目は、「新しい世界へ、思い切った飛び込んでみよう」ということです。中学校は、今まで知らなかった自分に出会える絶好のチャンスです。興味を引く教科、初めての部活動や生徒会活動、全校で創り上げる学校行事など、色々なことに勇気を出して一歩踏み出してみてください。もちろん、最初は戸惑いや失敗もあるでしょう。しかし、それは成長へのステップです。「次はどうしたらうまくいくだろう?」と前向きに考え、再挑戦すること、新しい自分に出会うことができます。

2つ目は、「自分を大切に、そして周りのみんなにも同様に大切にしよう」ということです。皆さん一人ひとりの命は、世界にたった一つの大切な宝物です。そして、皆さんの周りにいる友達も、それぞれがかけがえのない宝物を持っています。これから、自分とは違う考え方を持つ仲間と出会うこともあるでしょう。そんな時、「相手の気持ちを想像してみよう」という優しい気持ちがあれば、必ず心を通わせることができます。

3つ目は、「心と体を一生懸命鍛えよう」ということです。中学校時代は、心も体も大きく成長する、人生の中でも特別な時間です。部活動で仲間と汗を流したり、興味のあることに夢中になったりする中で、困難に立ち向かう強い心と健康な体を育ててください。

これらの3つのことに取り組む中で、困ったことや悩むことがあれば、いつでも私たち先生方を頼ってください。先生方は、どんな時でも皆さんの成長を全力で応援します。校長室も、生徒のみなさんに開放しています。いつでも来てください。

また、加賀中学校には、皆さんが安心して学校生活を送れるよう、優しく頼りになる先輩たちがいます。学校生活のことはもちろん、ちょっとした不安も、気軽に先輩たちに相談してみてください。きっと、皆さんの心強い味方になってくれるでしょう。



新入生の保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。本日ここに、かけがえのないお子様をお預かりしました。私ども、教職員一同、一人ひとりを愛情深く全力でサポートし、お子様の成長を支援してまいります。お子様のご心配なことがありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。そして、本校の教育活動に、温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さあ、新入生の皆さん、いよいよ中学校生活が始まります。新しい舞台には、無限の可能性が広がっています。皆さんの輝かしい未来を心から願います。